

その他の金属製品製造業におけるその他の仮設物、建築物、構築物等を起因物とする死傷災害発生事例

(2017年)

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	19 ～ 20	当日は、職場の新年会が工場内の食堂であったため、缶ビール（350ml、2本）を飲んだ後、帰宅のため第2工場南側工場出入口扉を出て、数歩歩いた時アスファルトのくぼみ（約30mm深）に左足が着地した際、左足をひねり靭帯を損傷した。	53	300 ～ 499
4	18 ～ 19	コイルビルドアップのコイル両端への普通鋼溶接作業にて、コイル尾端がペイオフリールから払い出されたのを確認し、コイルに巻いてあった間紙をペーパーワインダーから抜き取る作業を行っていた。ペーパーワインダーから間紙を抜き取る為、両端のステップ間（約820mm）に足を掛けた際、右足をステップから踏み外して踏み外した右足頸部をステップ角部に打ちつけ骨折した。	53	50 ～ 99
4	23 ～ 24	社長の特命で、幹事・世話役として新入社員歓迎会に出席した後、電車外回りに乗車後に眠り込み、目覚めて下車し、何らかの拍子に足を滑らせてホーム下に転落した。その際に右側頭部を強打し、外傷性クモ膜下出血となり死亡した。	48	10 ～ 29
4	16 ～ 17	部材上で解体中に、姿勢を変える為にワイヤー吊り上げ準備中の部材に手を掛けたところ、部材が動きバランスを崩して転倒した。その際、転倒した位置にあった未解体の構造部材に脇を強打した。	18	50 ～ 99
5	11 ～ 12	工場内の高さ1.5m程に積み上げたH鋼上で、しゃがんで角パイプをクレーンで吊り上げる作業をしていた。少し吊り上げた際に角パイプが動きぶつかりそうになった為、立ち上がった時に足を踏み外し背中から落下し、右足を鋼材に引っ掛けて靭帯を損傷した。	22	10 ～ 29
	17	2階の有線LANケーブルが断線していたので交換作業を行うことにした、ケーブルの巻		30

9	～ 18	線が1階事務所にあるので1階の窓枠に上がり、2階から線を引く為の穴の拡張作業を行った。終了し、傍にある机に足を掛けて下りる時にバランスを崩し落下した。その際、机角に背中と腰を強打した。	47	～ 49
9	～ 16	製品を塗装するラインで、塗装後の製品同士の接触による傷を防止する為に、緩衝材を取り付ける作業をライン内で行い終了後、他の人がライン内に進入しない様にプラスチックチェーンを掛けた際に股の間にチェーンが入っている事に気付かずに動いてしまい、右太ももにチェーンが掛かりバランスを崩して転倒して、右膝を床に強打した。	43	～ 99
9	～ 16	切断定盤下に溜まったノ口の除去工事の為に、切断定盤を一次撤去すべく被災者は玉掛け作業を行っていた、玉掛け後、クレーンにて切断定盤を移送中、後方より積層された鋼板上を歩いていた被災者が最上段の鋼板端部を踏み外し約10cmの段差で足首を捻って受傷した、吊り荷の定盤に気を取られ足下への注意が不足していた。切断定盤を足場の悪い場所（材料置き場）に仮置きしようとした、作業前に移送経路の周知や危険予知の確認に関する打ち合わせが出来ていなかった。	24	～ 99
10	～ 7	工場内において、作業台（200cm×60cm、高さ50cm）の上で鋳物製品（60cm×60cm、重さ50kg）を鉄枠の上に置きバリ取り作業中、製品が滑り、作業台の上に置いていた左手甲の上に落ちた。	51	～ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)